

質問例に対する回答例（2026年4月版）

対象商品	プレミアプレゼント5 ・積立利率変動型終身保険（20）（通貨指定型）
-------------	---------------------------------------

1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）

質問例	回答例
① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。	大和証券では、『お客さまのために』を合言葉に、お客さまのニーズをいち早く理解し、お客さまにとって最適な提案、お客さま一人ひとりにご満足いただけるサービスに努め、安心してお取引いただけることを目指してまいります」を勧誘方針に掲げ、お客さまにふさわしい商品・サービスの提供に努めます。また、お客さまのライフステージに応じた資産運用・資産形成ニーズを的確に把握するとともに、潜在的なニーズも汲み取るよう努めます。 そのうえで、商品・サービスの開発や選定を適切に行う体制を整備するとともに、多様なラインアップの中からお客さまの個別のニーズに適合した付加価値の高い商品・サービスを提供するよう努めます。 この商品のご提案は、お客さまからいただいた「意向アンケート」にもとづいております。
② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。	・ご契約内容などに関するお問合わせや、契約後のお手続きについては、第一フロンティア生命のお客さまサービスセンターにて承ります。 ・「ご契約内容のお知らせ」にて、ご加入の契約内容の現況等をご確認いただけます。 「ご契約内容のお知らせ」は年2回、「契約応当月」・「契約応当月+6ヵ月」それぞれ月末のご契約内容を翌月下旬以降に、第一フロンティア生命よりお客さま宛て郵送します。 ・また、ご登録いただくと第一フロンティア生命マイページにてご契約内容を確認できるサービスも提供しております。
③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。	【メリット】 ・1つの商品で「運用」機能と「保障」機能が揃うため、契約の管理がしやすい。 ・運用方法（投資先）は保険会社が設定し、指定通貨建てで積立利率により運用されるため、お客さまご自身で個別銘柄を選ぶ必要がない。 ・万一の際、死亡保険金として受け取る場合は、その全額が受取人の固有財産となる。 【デメリット】 ・「運用」機能と「保障」機能が一体化しているため、片方だけの変更（解約・減額等）ができない。 ・市場動向等に応じた運用方法（投資先）の変更ができない。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建の元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

質問例	回答例
④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。	【解約・減額する場合のリスクについて（損失が生じるおそれ）】 この保険は、市場金利の変動に応じた運用資産の価値の変動を解約返還金額に反映させるための市場価格調整を行うこと、解約または減額の際に解約控除がかかることなどの理由により、解約返還金額などが一時払保険料相当額を下回り、損失が生じるおそれがあります。 【為替リスクについて（損失が生じるおそれ）】 為替相場の変動により、お受取時の為替レートで円貨に換算した保険金額、解約返還金額などが、ご契約時の為替レートで円貨に換算した保険

	金額、解約返還金額などを下回る場合や、ご契約時の為替レートで円貨に換算した一時払保険料相当額を下回り、損失が生じるおそれがあります。
⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。	「当社ホームページ」→「取扱商品」→「年金・保険」→「年金・保険ナビ」より検索が可能です。
⑥ この商品は元本が保証されているか説明してほしい。	<p>【死亡保険金額または認知症・介護保険金額】 保障抑制期間は、指定通貨建で一時払保険料と同額が保証されます。保障抑制期間経過以後、保険金額が指定通貨建で一時払保険料より確実にふえます。 * 保障抑制期間は、それぞれ契約日から「死亡保障プラン」は9ヵ月または5年、「認知症・介護プラン」(告知あり)は10ヵ月、(告知なし)は3年となります。</p> <p>【解約返還金額】 一時払保険料(指定通貨建)を下回ることがあります(元本保証はありません)。</p>
⑦ 為替レートの変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。	<p>・ご契約時と比べて円安の場合、損失は縮小(利益は拡大)します。 (例えば、契約時:1ドル100円が、解約時・保険金支払時:1ドル120円のようなケース)</p> <p>・ご契約時と比べて円高の場合、損失は拡大(利益は縮小)します。 (例えば、契約時:1ドル100円が、解約時・保険金支払時:1ドル80円のようなケース)</p>
⑧ 金利の変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。	<p>・ご契約時と比べて平均指標金利が上昇した場合、または同じ場合、損失は拡大(利益は縮小)します。 (例えば、契約時:1.5%が、解約時・保険金支払時:2.5%のようなケース)</p> <p>・ご契約時と比べて平均指標金利が低下した場合、損失は縮小(利益は拡大)します。 (例えば、契約時:1.5%が、解約時・保険金支払時:0.5%のようなケース)</p>
⑨ 実質的利回りなどのリターンではなく、保険商品としての機能やメリット(デメリット)について説明してほしい。	<p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2つのプランから選択いただけます。 〈死亡保障プラン〉 ・90歳まで、告知なしでご加入でき、保障抑制期間を9ヵ月または5年のいずれかからお申込みの際に指定いただけます。 ・被保険者が死亡された場合、死亡保険金をお支払いします。 <p>〈認知症・介護プラン〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・85歳までご加入でき、3項目の告知をいただく「告知あり」と、告知が不要な「告知なし」のいずれかをお申込みの際に指定いただけます。 ・被保険者が「所定の認知症と診断確定」または「公的介護保険制度における要介護1以上に認定」された場合、認知症・介護保険金をお支払いします。 ・認知症・介護保険金を受け取ることなく死亡された場合、同額の死亡保険金を受け取れます。 * 「死亡保障プラン」と比べ、保険金額は少なくなります。 <p>【メリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保障抑制期間中の保険金額は、指定通貨建で一時払保険料と同額が保証されます。 ・保障抑制期間経過以後、保険金額は指定通貨建で一時払保険料より確実にふえます。 * 保障抑制期間は、それぞれ契約日から「死亡保障プラン」は9ヵ月または5年、「認知症・介護プラン」(告知あり)は10ヵ月、(告知なし)は3年となります。

	<p>【デメリット】 契約の途中で解約した場合、解約返還金額は、指定通貨建でも一時払保険料を下回ることがあります。</p>
--	--

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

質問例	回答例
<p>⑩ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時費用はかかりません。 ・契約日から10年未満に解約する場合、解約控除を適用します。 ・解約控除率は、通貨・積立利率保証期間・適用されている積立利率および経過年数によって異なります（外貨建の場合 4.50%～0.30%・円建の場合 4.00%～0.20%）。 ・例えば、被保険者年齢 70 歳・積立利率保証期間 30 年・積立利率 2.50%・一時払保険料 10 万米ドルでご契約され、契約日から1年未満で解約された場合、4.50%の解約控除が適用されるため、4,500 米ドルが差し引かれます。解約控除は経過年数とともに逡減し、契約日の10年後の契約応当日以降は、解約控除はかかりません。
<p>⑪ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。</p>	<p>「当社ホームページ」→「取扱商品」→「年金・保険」→「取扱商品一覧」にある商品概要書にて、各商品の費用や商品内容をご確認いただけます。</p>

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

質問例	回答例
<p>⑫ 〈解約控除型〉 私がこの商品を解約した場合、解約控除や市場金利の変動、為替レートの変動が解約返還金にどのように影響するのか説明してほしい。</p> <p>〈初期費用型〉 私がこの商品を解約した場合、市場金利の変動、為替レートの変動が解約返還金にどのように影響するのか説明してほしい。</p>	<p>以下の質問例に対する回答と同様。</p> <p>「2. リスクと運用実績」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この商品は元本が保証されているか説明してほしい。 ・為替レートの変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。 ・金利の変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。 <p>「3. 費用」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

質問例	回答例
<p>⑬ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。</p>	<p>大和証券では、法令諸規則のみならず社会通念や良識に照らし合わせ、高い倫理観に基づく強い自己規律を持って業務に取り組みます。お客さまに対して適切ではない取引が行われることのないよう、お客さまとの利益相反の可能性を把握し、適切に管理します。</p> <p>商品開発、商品・サービスの提供、資産運用等のそれぞれの場面における、お客さまとの間の利益相反の可能性を十分把握し、適切に管理するため、利益相反管理方針※を策定・公表しています。</p> <p>※利益相反管理方針の概要は「当社ホームページ」→「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。</p>